

# 新元号新たに！ 最も強く最も頼もしい師団へ



## 式辞を述べる竹本師団長



## 統制のとれた旗の敬礼

当 日は天候に恵  
まれ、招待者、隊員  
家族、師団の協  
力者や地域住民等  
約9千人が駐屯地  
を訪れた。

第1師団は5月19日、練馬駐屯地において『第1師団創立57周年・練馬駐屯地創設68周年記念行事』を挙行し、第1師団及び練馬駐屯地に対する地域住民の理解と信頼を深めるとともに、隊員の使命の自覚と士気の高揚を図った。



## 巡閲する執行者及び東京都知事

「感謝信頼」「地域連携」「あらゆる努力を通じて、いかかしなる事態にも即応し任務完遂できる最も強く、最も頼もしい師団」の3点について

装備品展示では、各種装備品の機能について、来場者に分かりやすく理 解して頂くため、示を行つた。ツアーフォームで、間近で動 いて近づくと、来場者は「初めて見る迫力が感じられる」とい う感想を述べた。

あつて格好良いで  
す。」等の感想を  
頂いた。



約300人のちびっ子達が楽しんだ  
自衛隊体験コーナー



### 大人気となつた戦車の体験搭乗



記念会食で式辞を述べる  
佐藤駐屯地司令（副師団長）



## 16式機動戦闘車に夢中の来場者

# 第1師団創立57周年・練馬駐屯地創設68周年記念行事



発行元  
第1師団司令部  
総務課広報班

第1師団  
Facebook



項要望團長師  
戰作事萬  
賴信信感謝  
攜連域地

# 個性溢れる部隊紹介！



対空戦闘を展示する1高大



野外通信システムの通信構成を展示する1通大



儀じょうを展示する1普連



強行突破を展示する1偵



ゲリラコマンド対処を展示する32普連



掩体掘削機を使用し華麗なダンスを披露する1施大



ホイストを展示する1飛



ファストフォースの装備を展示する34普連



サモン・ザ・ヒーローを演奏する1音



野外入浴セット2型を展示する1後支連



野外支援車を展示する司令部付隊



除染活動を展示する1特防



FH 70の空包射撃を展示する1特隊



かっこいいね！



10式戦車の機動展示をする1戦大



# 自衛官候補生物語 令和元年度入隊



基本教練を演練する 1 普連教育隊



歩哨訓練・徒歩行進訓練をする 1 特教育隊



ガス体験をする第 3 2 普連教育隊



0 6 式てき弾（演習弾）射撃訓練をする 3 2 普連教育隊



戦闘訓練をする 3 4 普連教育隊



体力検定をする 3 4 普連教育隊

## 静岡ホビーショーを支援

32普連

第34普通科連隊は5月11日から12日の間、静岡市のツインメッセ静岡で行われた「静岡ホビーショー」を支援した。

本行事は、プラモデル、ラジコン、鉄道模型等、国内の模型メーラーが一堂に会し、毎年7万人以上の来場者が集まるビッグイベントであり、本イベントに第1中隊の隊員8名をもってオートバイ、高機動車及び軽装甲機動車の展示を行うとともに、イタズマン連休とあって会場には大勢の来場者が訪れ、自衛隊展示コーナーにはイタズマンと握手をしたり、車両に乗って記念撮影をする親子連れ等で賑わっていた。



会場を盛り上げるイタズマン

第34普通科連隊は5月11日から12日の間、静岡市のツインメッセ静岡で行われた「静岡ホビーショー」を支援した。



小田原城内においてセレモニー演奏



パレード演奏する隊員

第1音楽隊は5月3日、小田原市で開催された「第55回小田原北條五代祭り」において

派遣演奏を行った。小田原城内で催されたオーブンケージセレモニーで演奏した後、小田原市

ド演劇の約3キロのパレード演奏を行った。第1音楽隊は、演奏技術を駆使して、観客の皆さんとの声援を頂き、盛大にパレードを盛り上げることができた。

## 第55回小田原北條五代祭り

1音

## ローカル×取材協力

1特



アナウンサーと記念に集合写真



取材を受ける女性隊員

取材は、北富士駐屯地司令認定の公式ゆるキャラ（現在名前募集中）の紹介から始まり、15

番組「ウッティタウン6丁目」の取材に協力した。

第1特科隊は6月14日、北富士駐屯地においてローカルテレビ局のUTYテレビ山梨の番組「ウッティタウン6丁目」の取材に協力した。

礼砲任務も担っています。「礼砲」とは、公式に招待した外国からの賓客に対して、国際儀礼上の必要があると認められる場合、国内に到着した時や国内から離れる時に実施される国際的慣行で、羽田空港において空路で入国する国賓等に対しては、第1特科隊が対応しています。

礼砲には、FH70ではなく105mm榴弾砲が使用されますが、もともと大航海時代、他国の港に入る前に、大砲を撃つて砲を空にし、敵意がないことを示したのが由来ですが、現在でも空包を撃つて敬意や弔意を示す習慣が世界共通で行っています。また、発射数は、相手方の位や立場で異なり、国家元首や皇族で21発、軍の大将クラスで17発など決まっていますが、実際に行うのは、国賓級の相手に対しての21発がほとんどです。

第1特科隊は2003年礼砲隊発足以降現在までに、19回の礼砲と弔砲の実績がありますが、失敗の許されない（成功して当然）任務であるため、練成訓練や整備を実施している間も、常に緊張感を保っています。

令和に元号が変わり、礼砲任務が増加するかもしれない今日、物心両面の準備を周到にし、国の威信を保ち続けます。



## CSMコーナー



# 第1特科隊

第1特科隊は2003年礼砲隊発足以降現在までに、19回の礼砲と弔砲の実績がありますが、失敗の許されない（成功して当然）任務であるため、練成訓練や整備を実施している間も、常に緊張感を保っています。

令和に元号が変わり、礼砲任務が増加するかもしれない今日、物心両面の準備を周到にし、国の威信を保ち続けます。

